泣ける
演劇集団
伝説の舞台
待望の
映画化!

原作・脚本:宅間孝行　監督:堤 幸彦

くちづけ

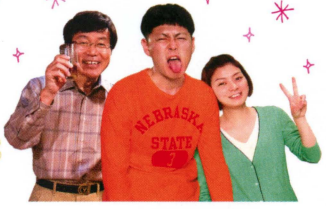
貫地谷しほり　竹中直人　宅間孝行

田畑智子　橋本 愛　岡本 麗　嶋田久作　麻生祐未　平田 満

宮根誠司　伊藤高史　谷川 功　屋良 学　尾畑美依奈　万田祐介

主題歌:「グッド・バイ・マイ・ラブ」熊谷育美(TAKUMI NOTE)

5.25
ROADSHOW
www.kuchizuke-movie.com



見届けてほしい。この〈事件〉を——父と娘の、愛の物語。

製作代表:木下直哉　プロデューサー:青木英美　神　康幸　市山竜次　キャスティングプロデューサー:福岡康裕　音楽:朝川朋之　撮影:斑目重友　美術:相馬直樹　照明:川里一幸　録音:臼井久雄　装飾:野村哲也　編集:伊藤伸行　記録:関平敏子　音楽プロデューサー:茂木英興
VE:吉岡辰沖　CGIディレクター:野崎宏二　音響効果:壁谷貴弘　現場編集:似内千晶　助監督:白石達也　制作担当:高瀬大樹　製作:「くちづけ」製作委員会(木下グループ　セントラルミュージック　テイチクエンタテインメント　デジタライズ　中京テレビ放送)
企画・製作:キノフィルムズ　制作プロダクション:オフィスクレッシェンド　配給:東映　©2013「くちづけ」製作委員会　助成:文化芸術振興費補助金　原作小説:「くちづけ」(幻冬舎刊)　撮影協力:CINEMA EOS SYSTEM
映倫 G

東京セレソンデラックス伝説の舞台、待望の映画化！

伝説の始まりは、小さな新聞記事。実在の事件をもとに描かれる、父娘の深い愛。

魂が震える、珠玉の物語が遂に誕生。

7歳の心のまま大人になったマコ。
最愛の父“いっぽん”とずっと一緒にいるはずだった・・・。

なのに 彼女は何故死んでしまったのか？

原作は、ヒットメーカー宅間孝行。自身の劇団〈東京セレソンデラックス〉(12年に解散)のために書き下ろし、24,000人もの観客を号泣させた感動の戯曲を、時代を象徴する話題作や『明日の記憶』『MY HOUSE』等の社会派作品を手掛ける堤 幸彦が映画化。

物語の舞台は、知的障害者たちの自立支援のためのグループホーム〈ひまわり荘〉。いっぽんは娘マコを連れて〈ひまわり荘〉に身を寄せる。
30歳のカラダに7歳のココロをもった、天使のように無垢な娘マコを演じるのは、映画初主演となる貫地谷しほり。娘に尽くす父・愛情いっぽんに、竹中直人。ひまわり荘の住人で、いっぽん以外には開かなかったマコの心の扉を開ける王子様・うーやんに宅間孝行。その他、実力派キャストが顔を揃えました。

どうしてこんなに涙がこぼれるのだろう？

みんなで力を合わせて暮らす「ひまわり荘」での毎日は、幸せな日々。
そんな中で、ひまわり荘の経営が難しくなったり、うーやんのことで妹が婚約を破棄されたりと厳しい運命が彼らを待ち受ける。そして、いっぽんにも病気が見つかってしまう・・・。
こんなに冷たい社会の中でマコをひとりにできないと、苦しむ父が選んだ決断とは・・・？
主題歌は熊谷育美カヴァーによる「グッド・バイ・マイ・ラブ」。
名曲のメロディが心の奥に深く、深く、刻まれる。

アナウンサー役
(宮根誠司)

〈ひまわり荘〉の住人

いっぽんの娘
阿波野マコ (貫地谷しほり)

親子

漫画家 愛情いっぽん
阿波野幸助 (竹中直人)

結婚？

ひまわり荘の住人
うーやん (宅間孝行)

兄妹

仲間

ひまわり荘の住人
仙波さん (嶋田久作)

ひまわり荘の住人
頼さん (屋良 学)

ひまわり荘の住人
島ちん (谷川 功)

〈ひまわり荘〉をとりまく人々

うーやんの妹
宇都宮智子
(田畑智子)

応援

タウン誌編集者
夏目ちゃん
(伊藤高史)

応援

巡査
酒巻くん (万田祐介)

応援

医師
国村先生 (平田 満)

親子

国村先生の妻
国村真理子 (麻生祐未)

批判的

はるかの同級生
南 (尾畑美依奈)

ひまわり荘のスタッフ
袴田さん (岡本 麗)

国村先生の長女
国村はるか (橋本 愛)

5.25 土 ROADSHOW